

保護者各位

## 学校評価に寄せられた意見について

富士市立岩松小学校  
校長 松永 正之

寒さで空が澄み渡り、青い空に富士山がくっきり見える日が続いております。保護者の皆様には、日頃より岩松小学校の教育活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

さて、12月に保護者の皆様からいただいた「学校評価アンケート」に寄せられた御意見について、全校に関わるものや、多かった事項について教職員で話し合いました。また、アンケートの結果を系統的に分析し、これまでの岩松小学校の教育活動はどうであったのかについて振り返りました。

### 1 学校教育目標・重点目標・学力について

- 今年度の重点目標「考えよう⇔やってみよう」という姿を意識して頑張っていると、90.6%の児童が回答しました。また、88.5%の保護者の方も「できた・どちらかといえばできた」と回答がありました。
- ステージごとのめあてを頑張っていると、86.8%の児童が回答しました。また、87.6%の保護者の方が「できた・どちらかといえばできた」と回答がありました。保護者は、前年度の後期よりも4ポイント多くなりました。
- 「家では、進んで家庭学習に取り組んでいる」と答えた児童が83.7%だったのに対して、進んで家庭学習に取り組んでいると答えた保護者は60.6%であり、前期同様、家庭学習に対する課題が浮き彫りになりました。また、宿題についても意見が寄せられました。多すぎると感じている家庭もあれば、現在行っている宿題を継続してほしいと感じている家庭もあります。
- 本に親しんでいるかという設問に対する回答は、児童・保護者ともに、後期は前期に比べて低くなってしまいました。  
児童87.7% : 保護者73.1% 【令和元年度 前期】  
児童81.9% : 保護者72.6% 【令和元年度 後期】

読書に対しては、後期も、家読だけでなく朝読書の取組にも好意的な意見が寄せられました。

※今年度の重点目標「考えよう⇔やってみよう」を意識して頑張っている児童が90%を超えたことはとてもうれしいことですが、前期の94.1%に比べ、低くなってしまったことは残念でした。来年度は、今年度の取組を大切にしながら、学年ごとに発達段階を踏まえた具体的な手立てを講じたり、子どもたちだけでなく、家庭を巻き込んで重点目標の意識化と具体的な表れを検討したりしていきたいと考えています。

※各学級担任、少数数指導、T.T等、子どもたち一人一人を細かく見取っていくことをこれからも進めたいと考えます。3年生の希望者を対象とした放課後学習支援教室「キラリ」は、富士市全体で行われています。他学年へ枠を広げることができませんが、来年度も、現在のような形で実施されると思います。

※読書指導については、5年前から実施している「家読」の活動を、今年度も2回の読書旬間中に全校一斉に取り組みました。その成果は、着実に出てきていると考えられますが、家庭で本に親しむ機会がやや少ないように感じられることが、今後の課題であると思われます。保護者の皆様からいただいた御意見の中には、読書についての好意的なコメントも多くありました。これからも、本を読むことや本で調べたりする活動など、本に親しむ機会を多くし、読解力向上にも努めてまいります。

※家庭学習については4月に配付しました「家庭学習のすすめ」を基本に、学年・学級で子どもたちの学習を見取ることができる内容を考え、宿題としています。後期の結果を見ると、児童は進んで取り組んでいる割合が多いが、保護者は進んでやっではないが取り組んでいる割合が多いです。今後も、「家庭学習のすすめ」を意識して宿題が出されていることを確認しながら、「家庭学習のすすめ」で例示された姿が身に付くよう学校と保護者が一緒になって考えていきます。また、小中連携・一貫を意識しながら「小・中学校9年間で子どもたちの学習態度を育てる」ということも、もう一度、教師、子どもたち、保護者の皆様とて確認し取り組んでいければと考えます。ご不明な点等については、いつでもお寄せください。

### 2 行事、たてわり活動等について

- 岩松小学校で行われている行事に関しては、後期もおおむね好意的な意見が寄せられています。運動会については、その教育的な意義や子どもたちの表れについて、好意的に捉えている回答が多く(98.9%)寄せられました。しかし、行事の実施曜日や予備日、時間帯、マナー等について、改善を望む声がいくつか寄せられました。また、運動会の半日開催やマラソン大会の実施やコース等について意見をいただきました。
- かりがね堤でのマラソン大会については、継続を望む声が多く寄せられました。
- たてわり活動については、その意義を理解したり子どもたちから様子を聞いたりしたことから、好意的な意見が多く寄せられました。設問の中で、好意的に捉えてくださっている回答が運動会と同じで一番多い項目でした。(98.5%)

※運動会前日は、雨のため準備ができませんでした。当日は、雨上がりでしたが運動場の状態がとてもよかったので、子どもたちと準備がしっかりできました。気温が上がらず少し涼しい陽気になりました。放送設備に関しては、現状、無線システムから有線システムへの改善をしましたが、接続の問題以外のことが現象として現れたので改善をしていきたいと思えます。

※運動会では、育てたい子どもたちの姿を考えて取り組んでいます。子どもたちが、一つ一つに対して意欲的に取り組む姿を、より多くみなさんに届けられるよう考えていくことが、常に課題となっています。運動会のめあての中には、自己の運動能力を高め、力を出し切るだけでなく、団結・協力することの楽しさを感じることも謳っています。組体操やダンスなどの内容に関して、今年度のものを参考にしながら、その年の子どもたちの実態やこれからの実情に応じて考えていきます。

※かりがね活動やロング昼休み、朝の活動等について、各家庭に子どもたちが生き生きと活動している様子が伝わっているのだと感じます。その結果がアンケートの御意見として寄せられたものと考えます。これから、来年度の教育課程を考えていく参考にさせていただきます。

### 3 その他として

#### 〈学校開放日について〉

・学校開放日について、いくつかの意見をいただきました。

→前期にもお知らせしましたが、学校では、保護者の方が学校に足を運ぶ機会を月1程度にし、学校開放日については1日数時間の時間帯を決めて参観していただくことと計画を立てています。その中で、子どもたちが集中して学習できる環境を考えています。参加できる日時とできない日時があると思いますが、御家庭で計画を立てて参加をしていただけたらありがたいです。クラブ活動の参観につきましては、来年度も計画していきたいと思えます。

#### 〈各学年学級での取組などについて〉

・生活カード（学年・学級によっては学習カードや本読みカード、予定帳）が教師とのパイプ役になっている学年学級が多いようです。

→子どもたちの様子を少しでも伝えられるよう、今後も学年・学級での取組について努力していきます。何かありましたら、お気軽に学級担任に御連絡ください。

・宿題への取り組みについて意見をいただきました。

→教員一同で保護者の皆様の意見を読み、子どもたちの実態に合うよう学年・学級経営に生かしたり、教員間で情報交換をしてお互いの取組を紹介し合ったりして、指導に当たっていきます。

#### 〈家読の取組について〉

・家読カードにより、読書習慣を見直すことができた等、好意的な意見を多数いただきました。

→読書旬間や家読の取組を今後も継続し、家庭でも読書に親しむきっかけ作りをしていきたいと考えています。これからも、家読カードへの御協力をお願いします。

#### 〈下校時刻の変更について〉

・下校時刻の変更の連絡について、意見が寄せられました。

→下校時刻については、基本年度初めにお配りしているPTA総会資料の中にある日課表で実施しています。また、毎月の学校だよりや学年だより、予定帳等でお知らせするようにしています。しかしながら、近年の異常気象や事件等のために緊急対応が必要になり、急遽下校時刻の変更をする場合があります。その時には、フェアキャストにおいて随時連絡をしております。児童の安全を考えて、これからも整合性をとりながら正確な情報発信に努めてまいります。

#### 〈教員の指導について〉

・感謝しています…等の声を、たくさんいただきました。

→温かいお言葉、ありがとうございました。本読みカードや生活カード等を利用しながら連絡が取りやすいように各学年・学級で対応しているところですので、家庭と共通理解しながら取り組めたらと考えています。私たちは、これからも子どもたち一人一人を大切に、その子に合った指導を心掛けるよう努力していきますので、よろしくをお願いします。御意見、御相談等がありましたら、お気軽にお寄せください。

#### 〈ふれあい協力員について〉

・ふれあい協力員について意見をいただきました。

→年度初めにふれあい協力員の募集をしています。こんなことができるかもしれないというものを書いて、ぜひ御提出ください。

以上、いただいた意見の他にも、貴重な意見がたくさんありました。アンケートについては、岩松小学校ホームページから御覧いただけるようにしていきます。このお知らせとあわせて御覧ください。

[\(http://www2.city.fujishizuoka.jp/~p-iwamatu/\)](http://www2.city.fujishizuoka.jp/~p-iwamatu/)